

小項目評価結果（案）※第3回評価委員会保留分

I-2 研究に関する項目 (2) 研究実施体制等の整備 ①研究環境の整備				
22202	<p><研究施設等の共同利用や活用の推進></p> <p>引き続き、本学が有する備品について共同利用を推進するため、ホームページを活用する。</p>	<p>本学が有する備品について共同利用を推進するため、ホームページに本学が有する備品を公開した。</p>		<p>学内における研究施設等の共同利用や活用の推進は意義がある。<u>(削除)</u></p>
22203	<p><研究にかかる情報設備の整備と充実></p> <p>引き続き、電子媒体による学術資料の利用促進を目的に講習会を積極的に開催する。また、国内外の高等教育機関、研究所、病院等との教育や研究での連携が常に行えるように遠隔授業システムの充実を図る。</p>	<p>電子媒体による学術資料の利用促進を目的に情報処理の講義において学術情報の検索や利用に関する講義を積極的に行った。また、国内外の高等教育機関、研究所、病院等との教育や研究での連携が常に行えるように遠隔授業システムの充実を図った。</p> <p><u>平成26年度については、遠隔システムの端末機の更新を行った。</u></p> <p><u>また、新たな遠隔システムの中継先として、松阪市及び伊勢市の病院（各1病院）の技術調査（受信可能かどうかの技術的確認）を行った。</u></p> <p>(関連項目：21309、21407)</p>		<p>他の研究機関等と連携ができるシステムの充実が評価される。<u>また、新たな遠隔システムの中継先として松阪市及び伊勢市の病院の技術調査を実施したことも注目される。</u></p>
I-3 地域貢献等に関する項目 (1) 地域貢献 ②多様な主体との連携による地域貢献の推進				
23106	<p><産業界との連携></p> <p>県内医療施設との共同研究による成果をあげ、産業界に広報して地域経済との連携の可能性を探る。</p> <p>「看工連携によるものづくりプロジェクト創出ネットワーク」活動に積極的に参加する。</p>	<p><u>本学では、職務発明に関する学内規程がなかったため規程整備を進めるとともに、知識習得のため講演会（※）や日本発明推進協会が主催する定期的な勉強会（週1回、インターネットを活用した勉強会）に知財担当者を参加させた。</u></p> <p><u>また、臨床現場、特に看護領域における用具の開発のために、県内2病院と連携し、具体化に向けて打合せを複数回行うなど積極的に取り組みを進めた。さらに、中小企業との連携を深めるため、県工業研究所や県産業支援センターに本学の取組を説明するとともに、今後の協力を要請した。</u></p> <p><u>その他、本学初の特許出願に向けて、先行調査の実施や日本発明推進協会の知的財産アドバイザーや弁理士と相談しながら特許出願書類の準備を進めた。結果的に出願は平成27年7月になり、平成26年度の実績ではないが、工学部や薬学部などの特許申請の多い学部と異なり、特許出願経験のない本学にとって、特許出願事務はどれも初めてのもので、申請書類の準備だけでなく、試作品の製作など一定の時間を要するものとなった。</u></p> <p><u>(※) 参加した講演会</u></p>	IV	<p>III ※変更なし</p> <p><u>看護学部としては例のないユニークな試みである「看工連携によるものづくり」に着手し、多大の時間を投入して試作品を作成するとともに、本学初めの特許出願書類作成を推進し、平成27年7月に特許を出願する運びとなった。非常に注目される。</u></p> <p><u>法人評価としては、関連するすべての取組の結果が公表可能となった段階で、この看工連携の成果への評価を確定したい。今後への期待には大なるものがある。</u></p>

小項目評価結果（案）※第3回評価委員会保留分

		<p><u>8月19日知的財産権制度説明会（特許庁）</u> <u>8月27日学内向け知的財産研修会（大学主催）</u> <u>10月26日看護現場からの知的財産の創造と起業（看工連携ネットワーク主催）</u> <u>2月13日大学と知的財産（看工連携ネットワーク主催）</u></p> <p>（関連項目：22101、22206、23102、41202）</p>			
--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--